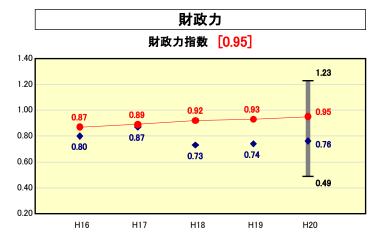
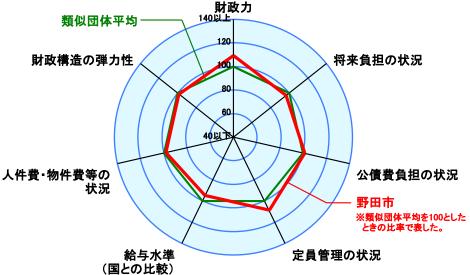
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

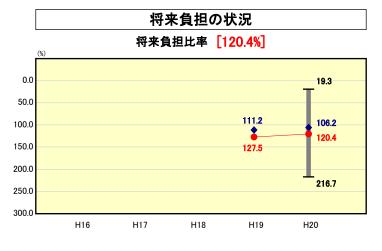




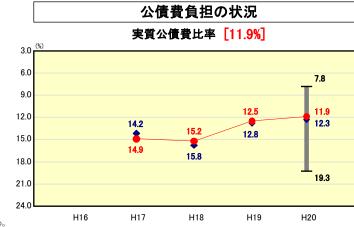
類似団体内順位 5/22 全国市町村平均 0.56 千葉県市町村平均



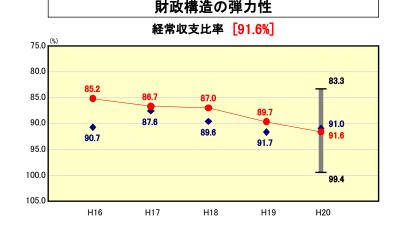




類似団体内順位 15/22 全国市町村平均 100.9 千葉県市町村平均 105.7



類似団体内順位 8/22 全国市町村平均 11.8 千葉県市町村平均



類似団体内順位 12/22 全国市町村平均 91.8 千葉県市町村平均

類似団体内順位

全国市町村平均

千莲厚市町村平均

14/22

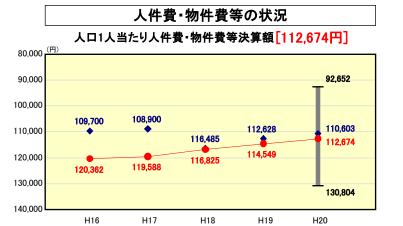
114,142

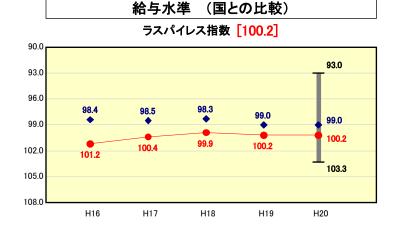
109.074

※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

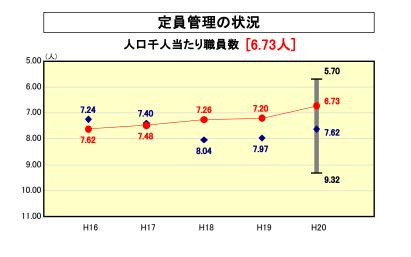
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない 団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。





類似団体内順位 16/22 全国市平均 98.4 全国町村平均 94.6



類似団体内順位 7/22 全国市町村平均 7.46 千葉県市町村平均

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】【経常収支比率】【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】

財政力指数については、市税収入の増等により、対前年度比0.02ポイント増の0.95となっており、類似団体内平均値を上回っている。

経常収支比率については、扶助費、公債費等義務的経費及び特別会計繰出金の増、臨時財政対策債発行額の減等により、対前年度比1.9ポイント増となっている。

今後も税収の大幅な増加が見込めない状況の中、扶助費の累増が見込まれること等から、引き続き、人件費、物件費等経常的経費の削減を図っていく。

【ラスパイレス指数】

・ 全国市平均及び類似団体内平均値をともに上回る結果となっている。

地域手当の支給率は、合併以後段階的に引下げ(H19:8%→H20:7%→H21:5%→H22:3%)を実施し、22年度は国の地域指定基準3%とすることを決定するなど給与の適正化に努めている。

【将来負担比率】

類似団体内平均値を上回っているものの、対前年度比7.1ポイントの減となっている。 今後も財政健全化を勘案しつつ、債務負担行為の抑制、公営企業繰出金の削減をはじめとし た適時的確な事業・施策の選択・執行等を図り、適正水準の維持に努める。

【実質公債比率

全国市町村平均及び類似団体内平均値とほぼ同水準を維持している。

将来負担比率と同じく、今後も財政健全化を勘案しつつ、債務負担行為の抑制、公営企業繰出金の削減をはじめとした適時的確な事業・施策の選択・執行等を図り、適正水準の維持に努める

【人口千人当たり職員数】

合併後の平成16年3月に策定した集中改革プランに基づき、20年度も着実に職員削減に取り組んできたところである。

21年4月に見直した、21年度から26年度までを計画期間とする集中改革プランに基づく新たな職員削減計画に沿って、引き続き、さらなる職員数の削減を図る。